



通期業績予想の修正に関する補足説明資料

2022年6月15日
クックビズ株式会社
stock code : 6558

当期の業績予想数値の修正の理由

- **上期の売上高が予想を上回って着地見込み**
 - 期初の想定よりも堅調な求人ニーズに支えられ、上期の売上高が想定を上回って着地する見込み。
- **採用総合パッケージの受注が売上に寄与**
 - 中長期成長戦略のうち、当期から新たに採用総合パッケージの受注が加わり、より顧客ニーズに合ったサービス展開を推進。
- **下期におけるCOVID-19の影響を見直し**
 - 政府による時短制限や酒類提供制限が要請されないと判断しており、COVID-19の影響は軽微であるという仮定をおいたうえで、今回レンジ幅での業績予想を見直し。

採用総合パッケージについて

- 既存事業の強みを活かし、中堅・大手企業のニーズに応える採用総合パッケージを開発。PoC段階ながら1Qで大型案件を2件受注。

採用総合パッケージ概要

目的	顧客の採用人事関連業務の人員不足や組織構造課題を解決する。
サービス内容	<p>準委任型の業務委託契約を締結。</p> <p>自社の既存サービスである人材紹介・求人広告・スカウトはもとより、それらのサービス提供で培ったノウハウを活かし、他社求人媒体の選定やディレクション業務、求人掲載後の採用業務代行（書類選考・一次面接）、インターネット広告の運用、採用ブランディング等、人材採用にまつわる顧客のお困りごとを総合的に支援・解決するワンストップ型サービス。</p>
顧客ターゲット	中堅成長企業～大手企業
想定販売価格	1案件1,000万円～5,000万円を想定

1Q終了時点で、既に以下の大型案件を2案件受注。

- ・ 官公庁および補助金事業受託業者からの業務委託事業
- ・ 国内大手ファーストフードチェーン企業様における正社員大量採用代行

今後、これらの初期パートナーとの協業過程において、サービス内容のブラッシュアップ・知見収集を行い、下期以降の拡販を目指す。

当期の業績予想数値の修正

- 期初の想定よりも堅調な求人ニーズに支えられ、上期の売上高が想定を上回って着地する見込み。
- コストコントロールも継続して徹底できており、業績回復・再成長のための投資は効果を見極め下期以降実行予定。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	1,300~1,400	50	35	30	11.78
今回修正予想 (B)	1,450	90	77	75	28.45
増減額 (B-A)	50~150	40	42	45	—
増減率 (%)	3.6~11.5	80.0	120.0	150.0	—
(参考) 前期実績 (2021年11月期)	1,035	△338	△342	△442	△183.02

新設分割設立会社の株式取得に関する当社業績への影響について

- **当期の連結業績は財政状態のみで、経営成績の取り込みはなし**
 - 2022年5月26日開示の「株式会社久一米田商店との民事再生支援に関するスポンサー契約締結のお知らせ」に記載の新設分割設立会社の株式取得による当期の当社業績への影響については、2022年11月30日をみなし取得日とする予定で、今期の経営成績の取り込みはなし。
- **当期の連結業績への影響は、負ののれんが特別利益として発生見込み**
 - 本株式取得による当会計年度（2022年11月期）の当社業績への影響については、負ののれんが特別利益として発生する見込みであり、詳細については確定次第、速やかに開示予定。

当社が今後新たに行う「食 × 事業再生」の取り組みについて

● 事業再生領域から食ビジネスの変革を支援する

- 2021年7月に発表した、当社の中長期戦略の方向性である、食ビジネスの変革支援。その一つである事業再生領域において、具体的な取り組みを発表。今後は、経営支援領域においても事業開発を行い、変革にかかる店舗・業務・人材・資金をトータルサポートすることで食産業の再成長に貢献します。

